



実りの秋を迎えて

校長 貝谷 雅敏

神楽岡公園を歩いていると、さまざまな木の実が地面に落ちていて、その木の実をエゾリスがせわしく運んでは地面に埋める姿を見掛けるようになり、秋の始まりを感じます。

今年度も半分が過ぎました。4月の頃と比べ、たくましくなった足取りで登校する姿や、進んで気持ちのよい挨拶ができるようになった姿に、確かな成長を感じています。

さて、今月は2回目の「緑新活動」（縦割り班による異学年交流活動）がありました。今回12のグループに分かれ、実施された「なかよし集会」では、タブレットを使いながらクイズを出したり、定番のいす取りゲームをしたりと、リーダーとなる6年生は、どの学年も楽しくそして仲よくなれるよう、工夫を凝らして企画、運営を頑張っていました。下級生も集団の一員としての行動規範や適切な人との関わり方を学んでいました。この活動を通して子どもたちは「多様性を理解し、共感的に考え、よりよい関係をつくる子」に近付くことができました。子どもたち同士のリアルな体験は、大切な人間関係づくりにつながります。

一方で、5、6年生の学習では、生成AIを活用した授業を行っています。6年生の社会科の学習では、例えば「AI信長」のように歴史上の人物のAIを生成し、児童は「AIOO」から知りたい情報を収集します。そして、集めた情報を友達と交流しながら情報の精度を上げ、まとめていく学習を行っています。一人一人が知りたいことを「AIOO」に尋ねることで、自分なりの課題を解決するための情報収集力が身に付きます。しかし、その情報が正しいのか、他に関連する情報はないのかは、個人だけでは判断が難しいものです。そこで重要となるのは、友達が調べた内容です。「同じで安心した」「自分にはなかった視点があり、新たな発見があった」など、友達との交流は学びを深める貴重な機会となります。この学習を通して、「自分や仲間の成長を認め、見通しと振り返りを通してメタ認知し、学習方法を調整する子」に近付くことができました。

どちらの学習も下記に掲載しました「育てる12の子どもの姿」につながる大切な学習です。情報端末を効果的に使いながらも、必要に応じて対面で学び合う場面を設けることは欠かせません。社会が進化する中で新しい技術を取り入れつつも、人としての触れ合いや対話を大切にしていきたいと考えています。

本日、一部の学年・学級を除き、子どもたちの半年間の成長とこれからの伸びしろを保護者の皆様と共有するため、通知表をお渡ししました。後半のお子さんの頑張りへの一助となれば幸いです。ご家庭でもぜひ、お子様がこの半年間で「できるようになったこと」に目を向け、温かい言葉を掛けてください。学校と家庭が手を取り合い、子どもたち一人一人の「小さな実り」を一緒に喜べる秋になることを願っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

10月は、走ろう会、学習発表会、プラタナスグリーン作戦などの学習があります。それぞれの活動でも、右記の育てたい12の姿を目標に進めていきます。

あかるく（徳）	かしく（知）	たくましく（体）
①多様性を理解し、共感的に考え、よりよい関係をつくる子	⑤情報を収集・活用する力を身に付け、多角的な視点で吟味し、生活をよりよくする子	⑨身近に起こりうる危険について理解し、状況に応じた判断に基づき、安全に生活する子
②豊かな語彙力を身に付け、相手意識をもった表現を実践する子	⑥自分や仲間の成長を認め、見通しと振り返りを通して、学習方法を調整する子	⑩目標に向かって願いをもち、自分の成長を比較・分析し、新しいことに挑戦する子
③好きや得意を見付け、仲間と共に目標を定め、つながりを大切にする子	⑦学習の成果を言語化する力等を身に付け、豊かな感性を交流し、他者への思いやりのある子	⑪自他の生命を大切にし、自らの健康や生活を見直し、進んで運動や健康な生活を実践する子
④礼儀作法を身に付け、状況に応じて正しく判断し、主体的に行動する子	⑧自ら課題を見付け、関係付けながら考え、知を更新していく子	⑫心身の調整・向上する方法を知り、困難に出会っても、しなやかに強い心で、解決しようと試行錯誤する子

たくましい子を育てる

食育出前授業

9月10日（木）、4年生の子どもたちが旭川の酒蔵「高砂酒造」の方から、牛を育てて牛肉を生産する畜産農家の仕事について学びました。牛を育てるためにトウモロコシや麦だけでなく「高砂酒造」の酒粕を食べさせることで肉をやわらかく、そしておいしくしているひみつも教えていただきました。この日の給食には、「ひかり牧場」から提供された旭高砂牛を使って調理されたハヤシライスが子どもたちに提供されました。また、15日（火）には、天狗缶詰の方を外部講師として、3年生の子どもたちに「噛むことの大切さ」や「うすら卵」について体験を交えながら教えていただきました。



手のひらから伝わる小さな命

9月15日（火）に2年生となのはな学級の子もたちが、旭山動物園のこども牧場で小さな命に触れる貴重な体験をしました。

飼育員さんからモルモットのえさやふんのことについて学んだ後、モルモットを一人一人の膝の上に置いてもらいました。モルモットにやさしく触れることで、指先からぬくもりを感じました。優しい表情でモルモットを眺める子どもたちの姿が印象的な体験学習となりました。



避難訓練

9月3日（木）、休み時間に地震が起きたことを想定し、教室だけでなく、どの場所においても落ち着いて安全に避難できるようにすることを目的として秋の避難訓練を実施しました。この日は、あいにく天気が悪かったため、避難場所となるグラウンドではなく、体育館への避難となりましたが、放送をよく聞き、合言葉の「**おかしも**（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない）」を守る緑新っ子の姿が見られました。いざという時のためにも、普段からしっかり話を聞くことを心掛け、大切な命を守る行動を身に付けてほしいと思います。

あかるい子を育てる

SOSの出し方を知る授業

2学期からスクールカウンセラーの芳賀先生に全児童を対象として「**こころの授業**」をしていただいています。授業では、「『心』はどこにあるの？好きな給食は何？相談できる人は誰？」など、終始ユーモアを交えながら、子どもたちと言葉のキャッチボールを通して心のありようについて学びを深めました。困ったときは、迷わず「自分からSOSを出していいこと」を伝えていただきました。6年生から始まったこの授業は、今月5年生でも行われました。来月、4年生へと続きます。

【6年生の感想より】

〇心は難しいなと思いました。悩み事を話すには勇気がいると思うし、話づらい悩みごとだってあるので話しやすい身近な大人や友達に相談したいと思いました。なにか悩み事があったらスクールカウンセラーに相談してみようと思いました。

かしこい子を育てる

学習発表会始動！ 子ども達の頑張りにご期待ください

10月24日（土）に行われる学習発表会に向け、各学年の練習が始まっています。（時刻は予定です）

- 1年生 8:35～ 劇 アイウエオリババ
 2年生 9:15～ 音楽 にこにこ げんき! 2年生!
 3年生 9:50～ 劇 きつねのおきゃくさま
 4年生 10:30～ 音楽 緑小 爆裂! 音楽会
 5年生 11:10～ 音楽 1(あい)～出会い、響き合い、重なり合う、5年生の物語
 6年生 11:55～ 劇 オズの魔法使い

10月の生活目標：学校の物を大切にしよう

日	曜	10月行事予定
1	木	朝会④ 委員会⑧ Q-Uテスト (2～6年)
2	金	走ろう会 (予備日5日)
6	火	旭川市教育研究大会 (臨時休業)
7	水	特別時間割開始
10	土	丘の上ふれあい音楽祭
12	月	スポーツの日
14	水	係活動①
15	木	諸費納入日
20	火	係活動②
21	水	学習発表会児童公開日
23	金	係活動③ 前日準備
24	土	学習発表会一般公開日 (予備日30日)
26	月	振替休業
27	火	プラタナススクリーン作戦 (4・5年) (予備日29日)

【スクールカウンセラーについて】

☆10月の芳賀SCの来校日は、10月22日（木）です。相談を希望される方は、教頭までご連絡ください。保護者の方もご利用ください。（65-0735）

【10月からの帰宅時間と体調管理について】

☆10月から帰宅時間は16時30分となります。
 ☆朝晩と日中の寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時期となりました。ご家庭でも体調管理にご配慮ください。